



本の説明を聞く子どもたち

地域密着、
身近な話題を
体験取材!

まちかど

特派員だより

本との出会い 図書館まつり

昨年の秋、親子で楽しみにしている図書館まつりが行われました。その中の一つ、10月5・6日に行われた「ぬいぐるみおとまりかい」を取材しました。

小学生以下の15人の子どもたちが、1日目はぬいぐるみと一緒に図書館児童室を見学し、図書館にぬいぐるみを持来ます。2日目にぬいぐるみを迎えに行くと、ぬいぐるみが夜の図書館で本の返却の仕事を手伝ったり、ぬいぐるみたちが一緒に就寝したりしている写真が、ぬいぐるみと一緒に並んでいました。子ども

たちは自分のぬいぐるみの写真だけでなく、他のお友達のお写真にも興味津々。プレゼントされた写真をとってもらいしるすに受け取っていました。また、おはなし会では、ぬいぐるみにも聞かせるように一緒に絵本を聞き、最後は図書館長さんと〇×ゲームで対戦して大盛り上がり。子どもたちは口々に「楽しかった!」と話す、とても楽しい時間でした。

子どもの読書活動支援センターの中島さんと保田さんにお話を伺うと、図書館まつりは図書館に親しんでもらうというコンセプトで企画されているそうです。図書館で子どもたちと行うゲームは画面などを介さずに、直接人と接すること、おはなし会は季節やイベント内容に合った「いい絵本」を選ぶことを一番に心掛けています。この日はロングセラーの絵本で、女の子とぬいぐるみの話『く

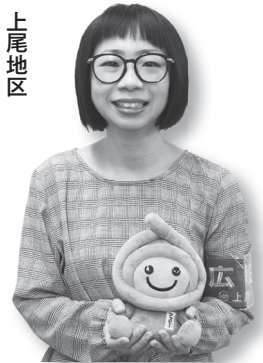
まのコールテンくん』と、ハロウィンがテーマの『おおきななばちや』、回転紙芝居の『リスとドングリ』が読まれました。

図書館まつりには、他にも子どもから大人まで楽しめるイベントがあり、「図書館寄席」楽しいカスパークシアター「人形劇」、嵐山市長による絵本の読み聞かせ「しちょうさん、えほんよんで」などが開催されました。次回はどうか、とても楽しみです。

また図書館では、1年を通しておはなし会や映画会をはじめとしたいろいろなイベントが催されています。イベントでは、普段自分では手に取らない本との出会いがあり、お気に入りの本が見つかるかもしれません。気になる図書館のイベントを見つけたら、ぜひ参加してみてください。

上尾地区

海老原 裕美さん



アッピーNET掲載団体募集

アッピーNETは市民の皆さんの交流の場として、催しなどへの参加者募集「おいでください」と、各団体のサークル会員募集「いきいきサークル」を掲載しています。観客を増やしたい・会員数を増やしたい団体は気軽にお申し込みください。申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



おいでください

- 認知症の人の気持ち、介護者の思い
2月27日(木)14:30~16:30、文化センター
定50人 当日 桐原 773-9436 **ひと言!**
介護者支援の会あけお主催の公開講座です。是非どうぞ。
- あらぐさ福祉会映画上映会「星に語りて」
3月7日(土)①11:00~(開場/10:00)
②16:00~(開場/15:00)、文化センター
観前売り券/1,000円 当日券/1,200円
申電話で あらぐさ福祉会 726-5720
ひと言! 東日本大震災後、障害者の状況と支援者の活動の劇映画。

- みんなの書道教室 3月15日(日)13:30~15:30、文化センター 定30人 当日 森 090-9347-1322 (19:00まで) **ひと言!**
初めての方、家族づれの方大歓迎。用具一式用意します。

いきいきサークル

- 卓球サークル金曜日 毎週(金)12:00~15:00、市民体育館 月月額1,500円(入会金1,000円) 水嶋 080-1262-7560 (8:00~22:00) **ひと言!** 皆で楽しく体力を増強しましょう。初心者、女性大歓迎。
- 上尾ギタークラブ「Kanaでーる」 毎月第1・3(土)10:00~12:00、文化センター

- イコス上尾 定50歳以上 月月額4,000円 野口 781-4529 (19:00まで) **ひと言!** 発表会や上尾公民館まつりなど皆で楽しくやっています。
- 大石水彩会 毎月第1(木)13:00~16:00、大石公民館 月月額500円(入会金1,000円) 佐々木 080-3450-3092 **ひと言!** 宗形先生指導の下、水彩画を楽しんでいます。見学も可。
- 上尾ヨーガ道友会 毎週(土)18:40~20:10、富士見小学校 月月額2,000円(入会金1,000円) 藤崎 726-1360 **ひと言!** ゆったり楽しみストレス解消。ヨーガ初心者大歓迎。

定…定員 定…対象 費…費用 持…持ち物 当日…当日、直接会場へ 申…申し込み



1位でゴールする侑毅さん

皆さんは、2020年東京オリンピック(※)正式種目の自転車競技であるマウンテンバイク(以下、MTB)をご存知でしょうか。さまざまな表情をもつ未舗装の山道コースを、パワーとテクニックでゴールを目指すMTB。この競技で、市内に未来のオリンピック選手となり得る小学生がいます。

毎年、8月に長野県北安曇郡白馬村で開催されるJOCジュニアオリンピックカップに小学2年生で初出場してから、4年連続で優勝している、大谷小学校5年の中仙道侑毅さんです。

父親の亮人さんがオフロードバイクをやっており、子どもにも2輪競技をさせたいという思いから、侑毅さんが4歳の時にキックバイクを与え、大会に出場させました。この頃から自転車競技の才能の片りんを見せるかと思いきや「まったくダメだった」と亮人さんは笑います。そして、5歳の終わりにはキックバイクを卒業し、今のMTBの道に進みます。物心付く前に始めた2輪競技ですが「嫌

スポットライト

～人・仲間～



なかせんどう
中仙道

ゆうき
侑毅さん
(向山在住)

The life is great person

勝ち続ける秘訣は「休まず続けること」

JOCジュニアオリンピックカップ/全国ユース選抜マウンテンバイク大会4連覇

だと思ったことはなく、MTBが楽しい」と侑毅さんは話します。MTBを始めた時からチームに所属。プロライダークから指導を受け、今ではチームから競技自転車やヘルメットの提供を受けながら、さまざまな大会で実績を上げています。

侑毅さんは、自転車をこぎ続ける持久力と悪路に負けないバランス感覚を養うため、毎日、朝は5時に起きてマラソンをし、夜も自転車を使ったバランス感覚を鍛える練習を行います。勝ち続ける秘訣を聞くと、侑毅さんは「毎日休むことなく続けること」と、人一倍練習していることに胸を張ります。

侑毅さんにMTBの魅力を聞くと「急な坂道を登り切った後の下りのスピード感」と話します。MTBでの恐怖は全くないと言い、荒れた道や岩場などを走るのが得意で「コースが難しければ難しいほど燃えてくる」と競技者としての顔のぞかせます。

「将来の夢はもちろんプロになること」と話し「ことしのJOCジュニアオリンピックでも優勝しか考えていない」と力強く語りました。

ことしは東京オリンピックが開催され、自転車競技にもますます注目が集まります。今後の侑毅さんの活躍からも目が離せません。

※ 正式名称：第32回オリンピック競技大会(2020/東京)



「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は1月号です。

⇒ 広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



特集 市長新春座談会 2020年 スポーツ×上尾～埼玉上尾メディックス～

- 埼玉上尾メディックスと市長の対談が面白かったです。試合など、プレー以外の選手の日常を見ることができて楽しく読めました。(40代女性)
- 地元上尾を代表する誇らしいチームとして、今後も活躍して上尾を盛り上げてほしいです。(50代男性)

これから2020東京オリンピックやリーグ戦もあります。埼玉上尾メディックスと選手を応援しましょう。



クイズ アッピーを探そう！

- 「クイズ アッピーを探そう！」が毎月楽しみ。アッピー大好き！(80代女性)
- まちがいがさしがはむずかしかったけど、たのしかったです。またやりたいです。(10歳未満女性)

クイズ アッピーを探そう！は毎月掲載しています。これからも楽しんでもらえると嬉しいです。



「広報あげお」は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。